

拠出金名： ユネスコ事業拠出金

国際機関名	国際連合教育科学文化機関 (略称) ユネスコ(UNESCO)					
種 別	国連本体		○国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	文部科学省国際統括官付					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千ドル)	外 貨2 (千)	レ ー ト		
平成15年度	644,323	5,281		1\$ = 122円	(2003年)	39.6
平成14年度	697,991	5,721		1\$ = 122円	(2002年)	52.3
平成13年度	834,088	7,795		1\$ = 107円	(2001年)	54.7
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)			
1位						
2位						
3位						
4位						
5位						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>教育、科学、文化、コミュニケーション・情報を通じて諸国民の間の協力を促進し、国際社会の平和と安全に貢献するユネスコの役割の重要性を高く評価。我が国の民間ユネスコ活動が世界の民間ユネスコ活動の推進力となるなど国民に親しみのある国際機関であることもあり、政府としてもユネスコの諸事業に積極的に参加・協力している。我が国は1952年以降ユネスコ執行委員会のメンバー国としての地位を確保しており、ユネスコ政策に我が国の意見を反映させるよう努めている。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>松浦事務局長は就任以降、ア)プログラムの精選化、イ)人事・機構等事務局運営の合理化、ウ)分権化の3分野からユネスコ改革に取り組み、我が国もこの改革努力を支援してきた。これらの改革は既に成果をあげてきており、ユネスコを脱退した米国も松浦事務局長による改革を高く評価し、その結果2003年10月にユネスコに復帰を果たした。</p>						
邦人職員数 うち幹部(D1) 以上	59人(注2) うち 4 人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		885人(注2) 6.7%	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
事務局長(DG)		松浦晃一郎		外務省		
世界遺産センター副所長(D1)		梁敏子		国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)		
教育局中等職業教育部長(D1)		岩本涉		文部科学省		
北京事務所長(D1)		青島泰之		日本鋼管		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
<p>ユネスコの採用ミッション派遣のフォローアップをはじめ機会を捉えて更なる邦人職員採用に努める予定。</p>						

(注1) 我が国と各国とは会年度が異なるため、拠出率については暦年(2001年～2003年)。

(注2) アソシエート・エキスパート含む。

(参考) ユネスコにはこの他に外務省から拠出あり。